

すこやかちゃん



そういちろう
宗一郎ちゃん(平成21年9月9日生)
両親＝渡邊 聡・純世さん〔後草〕
「みて！みて！ここは、
ぼくの秘密基地なんだあ♪」



ひより やまと
陽和ちゃん・大和ちゃん
(平成19年3月28日生・平成16年6月5日生)
母親＝深堀優美さん〔二〕
「とっても仲良し♪
でも、いっぱいケンカもするケドね！」



りん
凛ちゃん(平成21年9月11日生)
両親＝平野 学・裕美さん〔神宮寺〕
「ニギニギ・ハイハイ元気いっぱい♡
もしもしパパから電話かな♪♪」

すこやかちゃんを募集しています

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課にあります。



ふるさとの自然 7

秋の訪れを告げる鳥 モズ

秋晴れの青空の下「キーキー、キチキチキチ」という甲高いモズの鳴き声が聞こえてきます。モズはスズメよりひと回り大きな鳥で、秋になると高い木のこずえや電線などにとまり、長い尾を振りながらけたたましく鳴きます。

○人里で暮らす鳥

モズは市内では一年中見られる鳥で、ほかの鳥より早い三月初から繁殖に入り、林の縁のやぶや低い木の枝に巣を作ります。夏はあまり見掛けなくなりますが、秋になるとあちこちから鳴き声が聞かれ、姿が目立つようになります。エサの少ない冬に備えて自分の縄張りを確保するために、この時期はメスも盛んに鳴きます。

○小さなハンター

モズは肉食でカエル、トカゲ、バッタ、ミミズなどの小動物を餌にしています。枝先に静かにとまって地面を見つめ、獲物を見つけると飛び降りてつかまえます。くちばしは、先ががざ状に曲がり、のこぎりのような歯も付いており、足のつめも鋭く



てタカのような体つきです。

○モズのはやにえ

小枝などにカエルやバッタなどが刺されて干からびているのを見たことがないでしょうか。これは捕った獲物を刺しておいたもので「モズのはやにえ」と呼んでいます。エサの少ない冬には食べているようです。

○物まね上手

モズは、ほかの鳥の物まねが上手で、ひとしきりキーキーとさえずった後に、つぶやくようにウグイスなどの物まねをすることがあります。漢字ではモズを「百舌」と書くのはこの習性から来ているのでしょうか。

(齊藤敏一)

暮らしのカレンダー

- 4日(月) ゆめ半島千葉国体卓球競技会最終日(総合体育館)
- 11日(月) 体育の日
- 17日(日) 旭市民体育祭(午前9時～ 東総運動場)
- 31日(日) いきいき旭・産業まつり2010
(午前10時～ 旭スポーツの森公園)

編集後記

生まれたばかりの息子を見ていると「抱いてみますか？」と突然の提案。ドキドキしながら、ぎこちない手つきで抱き上げると、片腕に納まるほどの大きさに思わず「おお……」と感嘆の声が。親から受け継いだ命のバトンがその小さな、小さな手の中に渡った瞬間、何とも言えない感動と「ありがとう」という思いが胸に込み上げました。

(A)